

西日本高速道路株式会社九州支社入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成30年8月3日（金） 九州支社 6階副室	
出席委員 （五十音順・敬称略）	佐藤 至（弁護士）、畠田 公明（福岡大学）、松田 一俊（九州工業大学） 安福 規之（九州大学）、横田 守弘（西南学院大学）	
審議対象期間	平成29年10月1日～平成30年3月31日	
抽出案件／対象件数	9件／675件	件 名 等
工 事	一般競争入札	1件／1件 ・長崎自動車道 長崎トンネル工事
	条件付一般競争入札	2件／40件 ・九州自動車道 みやま柳川IC～えびのIC間舗装補修工事 ・長崎自動車道 芒塚IC橋（下部工）工事
	指名競争入札	1件／1件 ・九州自動車道 須恵スマートIC他2箇所ETC設備更新工事
	随意契約	1件／13件 ・平成29年度 九州支社管内レシート発行方式料金收受機械等更新工事
調査等	1件／27件	・平成29年度 大分自動車道事務所管内中部地区（特定更新等）盛土土質調査検討業務
維持管理役務及び物品・役務	1件／33件	・平成30・31年度 九州支社管内車両管理等業務
少額契約 （250万円以下）	2件／560件	・道路幅員検測器具制作業務 ・九州自動車道 肥後トンネル防災受信盤改造工事

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問	回答
<p>◆入札監視事務局からの報告 平成29年度の審査実施状況、入札契約結果の分析状況について</p> <p>① 平成28年度と29年度の入札不調を比較して異なる点はありますか？</p> <p>② 入札参加者が平成28年度平均で5.2者、平成29年度平均で3.4者と2者ほど減っており、特に土木と鋼橋が減っているが、要因はありますか？</p>	<p>① 平成28年度上半期は、契約件数に対して発生率4%程度で一旦落ち着いた状況でしたが、下半期は発生率が上昇しており、年度全体としては11%程度の発生率です。 平成29年度は「建物改修」、「小規模建築」、「料金所通路」、「給排水」、「設備移設仮設」、「耐震補強」、「はく落」、「立入防止柵」等の工事に不調が多く発生し、20%弱の発生率となっています。 下半期に不調対策をとったことにより、不調の発生率を抑制してきたところです。</p> <p>② 平成28年度は新名神の土木工事が多数発注されて、規模が大きく人気があることから入札参加者が多かった状況です。 平成29年度はそれが終わり、比較的人気のない4車線化工事が発注され、入札参加者が少なくなった状況です。</p>

<p>◆入札・契約手続きの運用状況等の報告 審議対象期間における契約状況及び指名停止等の運用状況等について 特になし</p>	
<p>◆抽出案件①の審議 【長崎自動車道 長崎トンネル工事】</p> <p>① トンネル堀削は両方から可能ですか？</p> <p>② 施工方法は法的に決まっているのですか？</p>	<p>① トンネル延長の長い場合など、全体工程などの条件が整えば可能です。</p> <p>② あらかじめ計画して当社で決定しますが、工事途中で受注者から提案を受けるケースもあります。</p>
<p>◆抽出案件②の審議 【九州自動車道 みやま柳川 I C～えびの I C間舗装補修工事】</p> <p>① 入札辞退者がいますが、理由は把握されていますか？</p> <p>② 入札辞退理由を記載させ、次の発注に向けて分析すべきです。</p>	<p>① 他の工事を受注して配置予定であった技術者を配置できないことが、理由として挙げられます。入札辞退する場合、理由を記載のうえ辞退書提出を求めています。記載がないこともあります。</p> <p>② 入札不調防止のために理由の把握は必要と考えており、辞退理由欄を選択回答方式とする等、回答し易くする工夫をしたいと考えています。</p>
<p>◆抽出案件③の審議 【長崎自動車道 芒塚 I C橋（下部工）工事】</p> <p>① 総合評価落札方式の施工実績確認型は、評価点数は合計3点と決まっていますか？</p> <p>② 入札状況から一部の者の入札価格が契約制限価格より高いが、考えられる要因はありますか？</p> <p>③ 入札参加申請書に記載した技術者を配置できない場合、他の技術者を配置することは可能ですか？</p> <p>④ 複数の技術者にて申請は可能ですか？</p>	<p>① 決まっています。</p> <p>② 利益の追求や、施工しづらい場所であることが要因として考えられます。</p> <p>③ 申請時の技術者に対して評価していますので、他の技術者を配置することはできません。</p> <p>④ 可能です。複数の技術者を記載した場合、施工実績及び工事成績の評価点数が最も低い者で評価することになります。</p>
<p>◆抽出案件④の審議 【九州自動車道 須恵スマート I C他2箇所 E T C設備更新工事】 特になし</p>	

<p>◆抽出案件⑤の審議 【平成29年度 九州支社管内レシート発行方式料金收受機械等更新工事】</p> <p>① 随意契約の場合、貴社と業者でお互い、ある程度価格が分かっているものですか？</p>	<p>① 当社の積算基準に基づき積算しているため、事前に相手方の見積価格を把握することはありません。</p>
<p>◆抽出案件⑥の審議 【平成29年度 大分自動車道事務所管内中部地区（特定更新等）盛土土質調査検討業務 特になし</p>	
<p>◆抽出案件⑦の審議 【平成30・31年度 九州支社管内車両管理等業務】</p> <p>① 以前から外注していましたか？</p> <p>② 2年毎に受注会社が代わっていますか？</p>	<p>① 以前は、グループ会社に委託していました。</p> <p>② 過去3回とも同じ会社が受注しています。</p>
<p>◆抽出案件⑧の審議（少額契約） 【道路幅員検測器具制作業務】</p> <p>① 検測器具は、長期使用可能ですか？</p>	<p>① 老朽化しない限り、使用できます。</p>
<p>◆抽出案件⑨の審議（少額契約） 【九州自動車道 肥後トンネル防災受信盤改造工事】 特になし</p>	
<p>◆全体を通じて</p> <p>① 時代に応じて入札参加資格を見直すと、入札参加者数に変化が生じると思います。</p> <p>② 入札辞退理由の把握について、何らかの手法を検討されたいと思います。</p>	<p>① 様々な条件を加味しつつ、見直して緩和することも行っています。</p> <p>② 入札制度に関する事なので社内調整します。</p>

委員会による意見の具申又は勧告の内容

<p>特になし</p>
